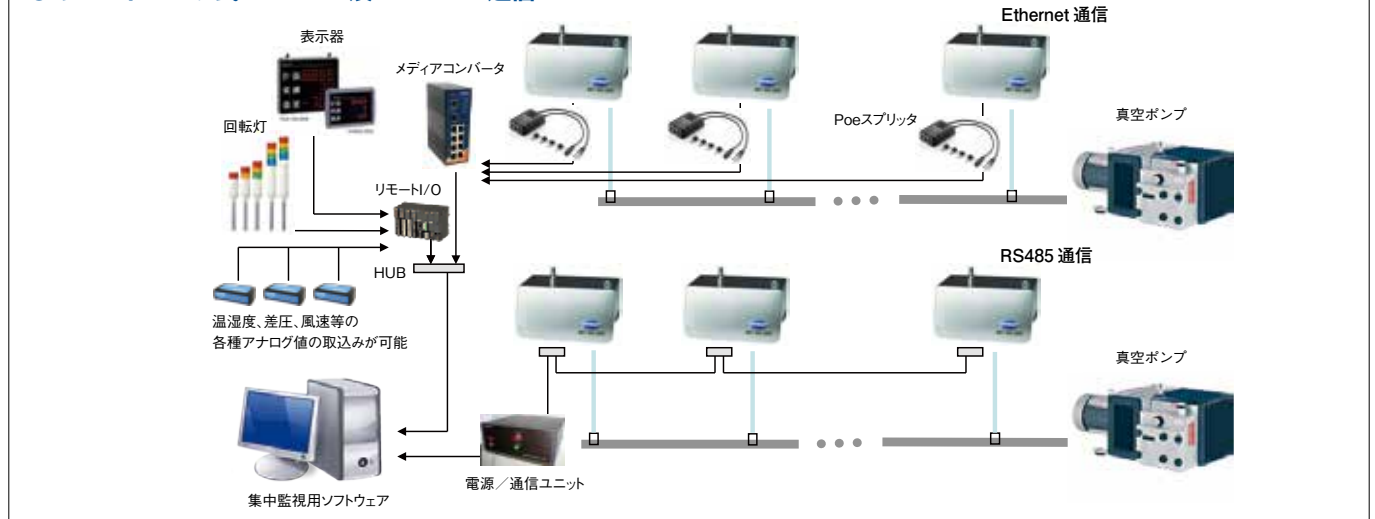


清浄度モニタリングシステム

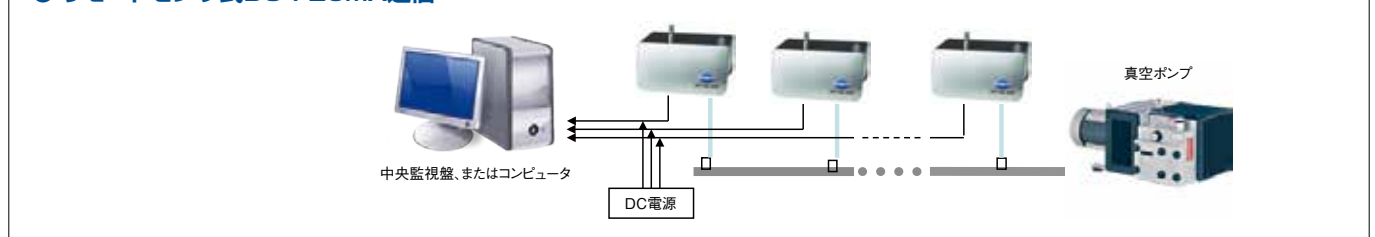
リモートセンサ式モニタリングシステム

各計測ポイントにそれぞれリモートパーティクルカウンタを設置する方式です。個々のカウンタが廉価になったことから、この方式のシステムの採用が増えています。このシステムは、クリーンルーム内各所の計測ポイントにリモートパーティクルカウンタを設置し、セントラル方式の真空源より吸引します。この方式では、自動的に各所の清浄度を連続してモニタリングすることが可能なため、瞬時の粒子変化を見逃すことがありません。但し、各所にセンサを設置するため、導入時、及び定期校正のコストが増大します。

● リモートセンサ式Ethernet及びRS485通信



● リモートセンサ式DC4-20mA通信



マニホールド式モニタリングシステム

クリーンルーム各所の清浄度を自動的に、継続的に計測するシステムにコストパフォーマンスに優れたチューブ切替式マニホールド方式があります。このシステムは、各計測ポイントの測定空気を大型ブローアにて吸引し、マニホールドへ連続的に吸引し計測を行います。マニホールドは、吸引された各計測ポイントからの空気を1箇所ずつポート選択ロータで順次切り替えパーティクルカウンタへ接続し測定を行います。このシステムでは1台のパーティクルカウンタで最大32ポイントまで連続した切替測定が可能となり、システム導入時、及び定期校正の費用を廉価に抑えることが可能です。但し、この方式では各計測ポイントへチューブを敷設する必要があり、このチューブ長による粒子損失を考慮する必要があります。また、各測定ポイントを順次切り替えての測定のため、瞬時の粒子変化を見逃す可能性があります。

● チューブ切替マニホールド式

